

## 第4学年 外国語活動指導案

4年1組2組3組 計11人(男子8人 女子3人)

指導者 CT 上川路隆

ST 岩木円花, 吉平英美, 和田悠聖, 宮内美沙希

### 1 単元名 What do you want? 何がほしい?

### 2 単元目標

	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	主体的に学習に取り組む態度
1 段階	教師と一緒に, 欲しい物を尋ねる等の表現を非言語で, 表現しようとする。	教師と一緒に, 非言語や絵カード等を使い, 意思を伝えようとする。	教師の支援を受けながら, 友達の表現を見聞きしたり, 表現したりしようとする。
2 段階	欲しい物を尋ねたり, 答えたりする表現を知り, 非言語を併せ表現しようとする。	教師の支援を受けて, 言葉や非言語を使って, 意思を伝えようとする。	教師や友達の言動を見聞きして, 相手に伝わるように伝えようとする。
3 段階	欲しい物を尋ねたり, 答えたりする表現を, 非言語を交えて使おうとする。	相手に非言語を交えた言葉で尋ねたり, 問い掛けに答えたりして, 伝えようとする。	相手に伝わるように工夫しながら, 積極的に意思を伝え合おうとする。

### 3 単元について

#### (1) 単元の位置付けとねらい

本グループは, 知的障害学級と重複障害学級で構成されている。児童はこれまでに, 英語の歌を歌ったり, 果物や動物の名称を言ったり, 英語での質問に答えたりするなどの活動を行ってきた。活動に, 意欲的に取り組もうとする児童も多い一方で, 周囲に対しての緊張や, 英語に触れる機会の少なさにより, コミュニケーションの楽しさを感じ取ることが難しい児童も見られる。

以上のことから, 英語での表現活動を身近に感じ, 英語でのコミュニケーションの楽しさを感じ取ることができるようにするために, 「What do you want? 何がほしい?」を設定した。

そこで, 英語の歌を聞きながら身体表現をしたり, 児童の好きな, 寿司屋を想定したお店やさんごっこを設定し, 店員役と客役とのやり取りをしたりすることで, 楽しく活動に取り組む中で, コミュニケーションの楽しさを味わえるようにしたい。

このような学習を通して, 日常生活の中で名称や心情等を英語で表現したり, 英語でのコミュニケーションの機会が増えたりすることにつながるのではないかと考える。

#### (2) 単元における学びの視点

主体的な 学び	体全体を使った活動や, 児童自身が作った作品を使って寿司屋さんごっこでのやり取りをすることで, 児童の学習への意欲化を図るようにする。
対話的な 学び	教師が積極的に, 非言語を併せた表現をすることで, 児童が自分の要求や気持ちを伝えたり, 友達の取り組みの様子を伝えたりする際, 非言語に意識をもつようにする。
深い学び	日常生活の中で, 欲しい物について尋ねたり, 名称や心情等を答えたりするとき, 英語でやり取りする機会が増えるようにする。

### 4 指導計画 ※ 単元シートの「指導計画」を参照してください。

### 5 本時 (4 / 4)

単元・題材 : What do you want?		時数 : 4/4	チーフ : 上川路	期日 : 令和2年2月14日(金)2校時	場所 : 4年2組
目 標	本時の重点項目 : <input type="checkbox"/> 知識及び技能 <input checked="" type="checkbox"/> 思考力, 判断力, 表現力等 <input type="checkbox"/> 主体的に学習に取り組む態度				
	【1段階】 教師と一緒に, 非言語や絵カード等を使い, 意思を伝えようとする。D児, E児, H児	【2段階】 教師の支援を受けて, 言葉やジェスチャー等を使って, 意思を伝えようとする。C児 G児 I児 J児 K児	【3段階】 相手に言葉等で尋ねたり, 問い掛けに答えたりして, 伝えようとする。A児, B児, F児		
学 習 の 流 れ	主な学習内容	本時における学びの視点		指導上の留意点	
	<p>1 始めの挨拶をする。 Hello,everyone. How are you? Today's date.</p> <p>2 ウォーミングアップをする。 ・「ABC song」 ・「Head,Shoulders,knees,and toes」</p> <p>3 スモールトークを見聞きする。 What do you want?</p> <p>4 本時のめあて等を確認する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">おすしやさんごっこをしよう。</div> <p>5 チャンツをする。 ・ Good song, ・すしの種類の単語 ・ 尋ね方, 答え方 「What do you want?」, 「○○,please..」 「Here you are.」, 「Thank you.」 「You're welcome.」</p> <p>6 おすしやさんごっこをする。 ・ 3グループでの活動 ・ 全体での活動</p> <p>7 振り返りをする。</p> <p>8 終わりの挨拶する。 Goodbye,everyone. see you.</p>	<p>【主】 体全体を動かす活動を行うことで, 意欲的に活動に取り組むようにする。</p> <p>【主】 実際の教具を提示しながら会話することで, 内容を考えようとする意欲をもてるようにする。</p> <p>【主】 軽快なリズムで言葉や文のチャンツを行い, 楽しみながら慣れ親しめるようにする。</p>	<p>○ 英語を聞きながら, 体全体を使った活動を行う際, 教師が楽しそうに模範を示すことで, 楽しい雰囲気を感じるようにする。</p> <p>○ C TとS Tが, 既習表現を含めて本時の中心となる表現を紹介し, 本時のめあての確認につなげるようにする。また, 表情等の非言語をやや誇張して伝え合うようにして, 非言語に注目を促す。</p> <p>○ 教材を提示して, 本時のめあてを焦点していく。</p> <p>○ A L Tの映像を活用して, 発音や表情等を見聞きし, 慣れるようにする。</p> <p>○ 教師が大きな動作で発音や表情等の模範を示すことで, 楽しい雰囲気を感じるようにする。</p> <p>○ 必要に応じ, 教師が発音に併せ, 表情等も示し, 表情等の表現を促す。</p> <p>○ 教師が, 相手の顔を見て表現する動作を示すことで, 相手を意識して表現するようにする。</p> <p>○ 児童が制作した作品や衣装を使うことで, 活動への意欲化を図る。</p> <p>○ やりとりが終わったら, よかった点を教師が称賛することで, 児童が成就感をもてるようにする。</p>		
場 の 設 定	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           黒板 B A J G F K D C E H I         </div> <p>学習内容 1, 3~5, 7, 8は, 左記の座席で活動する。 学習内容 2は, 教室全体を使って任意に活動する。 学習内容 6は右記の座席で活動する。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           黒板 III I II         </div> <p>Iグループ A C J D IIグループ B K G E IIIグループ F H I</p>			